

## 5 留学生担当

### I 組織

#### 1 教員数 (2008年 4月現在)

准教授：1

准教授：高橋章則

### III 教員の研究活動 (2004～2008 年度)

#### 1 教員による論文発表等

##### 1-1 論文

高橋章則「失われた曳尾堂文庫のゆくえ—江戸末・明治 東北農村の文庫—」、『東と西の文化交流 関西大学東西学術研究所創立 50周年記念国際シンポジウム' 01 報告書』、pp.25-41、2004年3月

高橋章則「「板本」の「写本」を作るのはなぜか—東北地方の国学者内池永年を例に—」、*ナオ・デ・ラ・チーナ*第6号、pp.23-28、2004年8月

高橋章則「「媒介」の思想史的意義—思想を「媒介」する「モノ」と「人」—」、*日本思想史学*第36号、pp.3-17、2004年9月

高橋章則「「代官手代」 菊田泰蔵」、*歴史評論*第664号、pp.2-16、2005年5月

高橋章則「俳諧歌撰集における「在」字地名の意義—近江日野「月盛」の地域移動—」、*書籍文化*第7号、pp.1-23、2006年1月

高橋章則「「地域」の個性で紡ぐ日本文化」、『韓国国学振興院開院 10周年記念韓国国学国際学術大会論文集』韓国国学振興院刊、pp.67-111、2006年6月

共著「魚沼神社所蔵古典籍目録」、*書籍文化史*第8集、pp.30-68、2007年1月

高橋章則「「狂歌」が語る地域の歴史—江戸時代の「大崎」文化—」、*東北文化研究室紀要通巻*第48集、pp.75-83、2007年3月

高橋章則「十九世紀日本の「狂歌」—「連」が編成する「知」と地域—」、*文学隔月刊*第8巻第3号、pp.119-132、2007年5月

高橋章則「俳諧歌（狂歌）」に見る近世一関の文化基盤」、一関ふるさと学習院文化講座集録第2編第2集、pp.95-114、2008年3月

高橋章則「『書物』という名のメディア」、『日本思想史ハンドブック』（新書館）、pp.22-25、2008年3月

高橋章則「徳川時代の歴史思想」、『日本思想史ハンドブック』（新書館）、pp.96-99、2008年3月

高橋章則「江戸時代の歴史書の作法を考える―一頼山陽という分水嶺―」、大航海第67号、pp.126-131、2008年6月

高橋章則「『当座』という歴史空間―「狂歌」を歴史資源化する―」、江戸文学第39号、2008年10月

## 1-2 著書・編著

高橋章則「さまざまな東北文化の紹介者たち」、『東北―その歴史と文化を探る―』（東北大学出版会）、pp.127-174、2006年3月

高橋章則「はじめに」、『食に見る世界の文化』（東北大学出版会）、pp.1-8、2008年3月、

高橋章則『江戸の転勤族―代官所手代の世界―』（平凡社）、pp.1-268、2007年7月

## 1-3 翻訳、書評、解説、辞典項目等

なし

## 1-4 口頭発表

### (1) 国際学会

高橋章則「『地域』の個性で紡ぐ日本文化」（講演）、韓国国学振興院開院10周年記念 韓国学国際学術大会（韓国国学振興院）、2005年12月15日、大韓民国、ソウル市

高橋章則「丁茶山の時代の韓国・日本学術史（日韓共同シンポジウム18―19C 東アジア思想空間の再発見）」におけるコメント、2007年9月1日、仙台市

高橋章則「2008年 韓・日共同セミナー」社会セッションにおけるコメン

ト、2008年8月11日、大韓民国、安東市  
高橋章則「東アジア出版文化研究討論会」日中出版文化交流史における座長、2008年9月21日

## (2) 国内学会

高橋章則「代官手代一地域文化の媒介者たち一」、「書物と社会変容」研究会第13回研究会、一橋大学、2005年1月8日  
高橋章則「狂歌が結ぶ「知」と地域一名古屋・仙台一」、「書物と社会変容」研究会11月例会、愛知県西尾市 岩瀬文庫、2008年11月1日

## 2 教員の受賞歴(2004~2008年度)

なし

## IV 教員による競争的資金獲得(2004~2008年度)

### (1) 科学研究費補助金

高橋章則

#### 2004年度

基盤研究(C)「折衷学・考証学の地方的展開に関する研究」(代表者)  
特定領域研究「近世日本社会における「書物」移動の文化的機能に関する研究一19世紀の国学を端緒として一」(代表者)

#### 2005年度

基盤研究(C)「折衷学・考証学の地方的展開に関する研究」(代表者)  
基盤研究(A)「「書物・出版」と社会変容」(分担)

#### 2006年度

基盤研究(A)「「書物・出版」と社会変容」(分担)

#### 2007年度

基盤研究(A)「「書物・出版」と社会変容」(分担)

#### 2008年度

基盤研究(C)「『天領』の思想・文化・学問に関する研究」(代表者)  
基盤研究(A)「「書物・出版」と社会変容」(分担)

## (2) その他

高橋章則

### 1) 総長裁量経費

#### 2004年度

「東北大学歴史資源アーカイブの構築と社会的メディア化」(分担)

### 2) 研究科長裁量経費

#### 2005年度

「有備館講座 第二期」

#### 2006年度

「有備館講座 第三期」「有備館講座 第四期」

#### 2007年度

「有備館講座 第五期」「有備館講座 第六期」

#### 2008年度

「有備館講座 第七期」(「斎理蔵の講座 第一期」)

## V 教員による社会貢献(2004～2008年度)

高橋章則

### 2004年度

○平成16年度地域史研究講習会(講演) 2004年10月

### 2005年度

○有備館講座第一期(公開講座講演) 2005年5月

○宮城県民大学「東北の歴史と文化」(公開講座講演) 2005年9月3日

○平成17年度涌谷町文化財講演会(宮城県涌谷町)(講演) 2005年12月3日

○岩出山町古文書解説講座開設 古文書を読む会結成25周年記念誌発刊祝賀会(講演) 2006年3月8日

○有備館講座 第一期(公開講座企画) 2005年3月～2005年7月

○有備館講座 第二期(公開講座企画) 2005年10月～2006年2月

## 2006年度

- 「江戸の学び」（講演）、平成 18 年度有備館秋期展「江戸の学びと往来物」、2006 年 10 月 13 日
- 「『俳諧歌（狂歌）』に見る近世一関の文化基盤」（講演）、平成 18 年度ふるさと学習院（岩手県一関市）、2006 年 10 月 21 日
- 「『狂歌』が語る地域の歴史ー江戸時代の『大崎』文化ー」「(シホ°ジム) 東北像再考ー地域へのまなざし、地域からのまなざしー」東北文化研究室公開講演会 2006 年 10 月 28 日
- 有備館講座 第三期（公開講座企画）2006 年 5 月～ 2006 年 9 月
- 有備館講座 第四期（公開講座企画）2006 年 11 月～ 2007 年 3 月

## 2007年度

- 有備館講座 第五期（公開講座企画）2007 年 5 月～ 2007 年 9 月
- 有備館講座 第六期（公開講座企画）2007 年 11 月～ 2008 年 3 月

## 2008年度

- 「地域で（を）学ぶ意義」（公開講座講演）（有備館講座 第七期）2008 年 8 月 9 日
- 「狂歌から地域の歴史を読む」（「齋理蔵の講座 第一期」（宮城県丸森町）2008 年 10 月 6 日
- 有備館講座第七期（公開講座企画）2007 年 5 月～ 2007 年 11 月
- 齋理蔵の講座 第一期（公開講座企画、宮城県丸森町 2008 年 9 月～ 2008 年 11 月

## Ⅵ 教員による学会役員等の引き受け状況（2004～2008年度）

高橋章則

日本文芸研究会常任委員

## Ⅶ 教員の教育活動（2008年度）

### （1）学内授業担当

高橋章則

#### 1 大学院授業担当

日本文化研究演習

日本文化研究演習

日本語論文作成法

## **2 学部授業担当**

日本語・日本文化論講読

日本語・日本文化論講読

日本語表現論

## **3 共通科目・全学科目授業担当**

日本語D

## **(2) 他大学への出講 (2004～2008年度)**

高橋章則

東北学院大学 日本文化論 (2004年～2008年度)

東北薬科大学 文章表現論 (2004年～2008年度)